

# 意見書

令和4年12月8日

小矢部市外部評価委員会



令和4年12月8日

小矢部市長 桜井森夫様

小矢部市外部評価委員会

委員長 西尾憲子



### 令和4年度小矢部市外部評価委員会意見書の提出について

小矢部市外部評価委員会（以下「委員会」といいます。）は、小矢部市の行政執行に関し、市民等による行政外部の視点を確保し、評価の客観性・信頼性を高めることを目的として設置されているものです。

本年度は、小矢部市が令和3年度に執行した事業の中から4事業を選択し、2回にわたって評価を行いました。また、事業の選定に関しては、昨今の社会情勢の変化による事業執行への影響を踏まえつつ、それに対応し取り組まれた事業の現状と課題を議論の中心といたし、選定させていただきました。

具体的に申し上げますと、新型コロナウイルス感染拡大による地域経済の落ち込みや燃料価格高騰に起因した物価高騰により厳しい生活が予見される生活困窮者への対応の観点から「生活困窮者自立支援事業」を、新型コロナウイルス感染拡大により希薄になった子供たちと地域との関わり合いの観点から「地域おやべっ子教室推進事業」を、街に賑わいを取り戻し活力を維持するためには中心市街地の活性化が必須という観点から「商工業振興対策事業」を選定させていただきました。また、行財政改革大綱の基本目標に「持続可能な財政基盤の強化」とあり、その中の施策に自主財源の確保及び創出とありますが、その観点から「ふるさとおやべ応援事業」を選定させていただきました。

各事業の評価結果は別添のとおりですが、今後、市当局におかれましては、新年度の予算編成等に当たっては評価結果を参考の上、市民の理解を得て適切な行政執行に当たられるようお願いいたします。

## 1 小矢部市外部評価委員会の構成

職名	氏名
委員長	西 尾 憲 子
委員	新 明 政 夫
委員	舟 本 淳 子
委員	八十島 拓 也
委員	西 中 亜希子

## 2 小矢部市外部評価委員会の開催実績

回	期日	評価対象事業
第1回	令和4年11月15日(火)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ふるさとおやべ応援事業</li><li>・地域おやべっ子教室推進事業</li></ul>
第2回	令和4年11月22日(火)	<ul style="list-style-type: none"><li>・生活困窮者自立支援事業</li><li>・商工業振興対策事業</li></ul>

### 3 評価結果

事務事業名	今後の方向性・コメントなど
担当課名	
ふるさとおやべ応援事業	<p>新財源確保として必要であることから、他市に後れをとる事なく、工夫を凝らし多くの寄付を集める為に一層の努力を期待する。</p> <p>地元特産品や工芸品も広くPRできることから、パンフレットに関しては、「内容」の記載をもう少し明解にし、内容量でも選べるようにする等の工夫が必要と考える。また、体験型返礼品を開発することで、小矢部に来ていただくきっかけとなれば関係人口の創出、移住・定住の促進につながる可能性も考えられるので検討いただきたい。</p> <p>また、返礼品開発に関しては異業種の事業者でコラボ商品を開発してはどうかと考える。</p> <p>「お酒とおつまみセット」、「お菓子とお茶のアフタヌーンティセット」、「(市内農畜産品を詰合せた)鍋セット」等</p>
企画政策課	
地域おやべっ子教室 推進事業	<p>共働き世帯、ひとり親世帯も増える状況で、子どもたちが地域の中で心豊かで健やかに育まれるためにも大切な事業と言えるので、継続が必要と考える。</p> <p>地域との関わり合いも昨今の社会情勢や環境の変化で希薄になっていると思うので、親子でのスキンシップ、地域の方々との交わりやふれあいの中で生き活きと学び楽しく参加できる事業は大切と考える。</p> <p>また、子供の人数も減少している中であっても、おやべスポーツクラブが実施する放課後出前教室は応募多数で、参加できない児童もいるとのことだが、希望者全てが参加できるよう検討していただきたい。</p>
文化スポーツ課	<p>公民館エリアの域を脱して、興味ある事業があれば他地区からでも参加できるように、積極的にイベントの案内や募集を行えば地区間の交流の創出にも繋がるのではないかと考える。</p>
生活困窮者自立支援事業	<p>経済的困窮者が生活を維持するために必要な事業であり、このまま事業継続が必要と考える。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響も長引く中、制度を利用する方にはきめ細やかでタイムリーな支援の必要性は大きくなっていると考える。</p> <p>生活保護制度と関連が強いため、今後も緊密な連携、バックアップをしていただきたい。</p> <p>窓口相談に来られる方の支援はもちろんのことではあるが、様々な理由により窓口に来られない潜在的な対象者の方への対応、相談も必要であると考えられるので、各方面と連携して、事業展開していただきたい。</p>
社会福祉課	
商工業振興対策事業	<p>中心市街地をはじめ、市内商工業の振興や活性化のために必要な事業であるため、今後も事業の継続が望ましい。</p> <p>また、若手起業家の支援・育成、さらには新型コロナの影響で落ち込んだ消費の下支えを行う必要があるため、今後もニーズを捉えた柔軟な支援をお願いしたい。</p> <p>インキュベータ施設については、利用実績はあるものの、その後の開業等に繋がっていないことから、市内での開業に繋がるように工夫をしていく必要があると考える。</p> <p>まちなか等振興事業補助金について、市街地において空き店舗や空き家が店舗等になり賑わいづくりに寄与しているため、継続した取り組みに期待したい。</p>
商工観光課	